

坪井利三郎商店

台湾へ瓦職人派遣

屋根外装工事の坪井利三郎商店(本社名古屋市中区栄、坪井進悟社長、電話052・241・0926)の瓦職人らが、台湾全土に残る日本家屋の修復支援のため、台湾の建築関係者に屋根修復などの技術指導を行った。



台湾の建築関係者らの前で屋根の修復を実演した

(天野(ぎ)重)

台湾の日本家屋修復に努めている、長岡造形大学の木村勉教授の依頼がきっかけ。同社は10月に瓦職人3人を含む社員5人を台湾に派遣した。棧瓦(さんがわら)葺きの技術や職人の教育制度に関する講演のほか、時代ごとに異なる瓦葺きの実演を行った。

会場に屋根の模型を設

老朽化日本家屋を修復

置。瓦の下に土を置いて葺く「土葺き」、一部に土やしっくいを使う「なじみ土葺き」、土を使わず釘で瓦を留める「空葺き」の3種類の工法を実演した。土葺きやなじみ土葺きは、現地に残る古い瓦を再利用する方法を伝授した。

台湾では近年、日本の統治時代の建物を歴史的建造物として保存する動きが広がっている。ただ、台湾国内に瓦の修復技術を持つ職人がいないため、建物が老朽化したり廃墟となるケースも少なくないという。

坪井社長は「今後も要請があれば技術援助を続けていきたい」と話している。

建造物保存の動きに 技術指導などで援助

口座開設でプレゼント

十六銀行 セブンと共同企画

千円分のポイントをチャージした電子マネー「nanaco(ナナコ)」カードをプレゼントする。

年末控え休日相談

大垣共立銀 1日に名岐2カ所で

【大垣】大垣共立銀と、ローンプラザ19カ

○:「それぞれ経営者が自己の範囲内で決断すべきこと」と話すのは名古屋商工会議所会頭の岡谷篤一さん。27日、中部経済産業局の山本雅史局長が常議員会に出席し、常議員メンバーに賃上げを要請した。政府は、デフレ脱却に向けて業績が改善した企業から賃金を引き上げるよう



賃上げは各社の決断に委ねる。約1万6千名が中小企業での足取りが重い。は(常議員会の)は配慮するのではとしながらも、「はそれぞれ事業(景気回復の)を受けていない。賃として、だれもってこれない」と識を示した。

国内生保そろって増

4~9月 運用収益膨ら

国内生命保険の主要9グループの2013年度上半期(4~9月)業績が27日、出そろった。保有株式の配当収入が増加するなど資産運用収益が膨らみ、本業のもうけを示す基礎利益は国内9グループとも増益となった。

生保各社は契約者から保険料として預かったお金を増やすため、国内外の債券や株式に投資し、長期保有している。業績回復に伴って配当を引き上げる企業が多かった。田安が